

令和6年5月30日
小平・村山・大和衛生組合

第168回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債（サステナビリティボンド） への投資について

小平・村山・大和衛生組合（以下「組合」という。）は、地方自治法第241条の規定に基づき、基金を確実かつ効率的に運用するため、運用が可能な資金（施設整備基金）の一部で、鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンド（以下「本債券」という。）を購入し、投資したことをお知らせいたします。

「サステナビリティボンド」は、調達資金の使途が、気候変動への緩和及び適応等に資するグリーンプロジェクトや社会的課題への対処・軽減、ポジティブな社会的成果の達成を目指すプロジェクトに充てられる債券です。

鉄道建設・運輸施設整備支援機構は、調達した資金をもとに、新たな新幹線の整備といった鉄道ネットワークの整備や、船舶の共有建造業務を通じた船舶の建造推進といった海上輸送ネットワークの整備を実施しています。

今回の第168回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債の発行による調達資金は、①新整備新幹線の建設、②都市鉄道利便の増進、③都市鉄道・地域鉄道等への助成、④鉄道施設への技術支援、⑤船舶の共有建造業務を通じた船舶の建造推進、⑥船舶建造等における技術支援に資する事業に充当される予定です。

引き続き、組合は、SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みの一つとして、資金運用においても持続可能な社会の実現に資する債券（SDGs債）の購入を通じ、今後も持続可能な社会の実現に貢献できるように努めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	第168回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債
年限	10年（満期一括償還）
購入額	1億円
発行日	令和6年5月30日（木）
第三者 評価機 関らの SPO	格付投資情報センター（R&I） ムーディーズ・ジャパン（Moody's）
充足基準	グリーンボンド原則2021（ICMA） ソーシャルボンド原則2021（ICMA） サステナビリティボンドガイドライン（ICMA）
SDGsとの マッピング	